

真言宗御室派

い・ば・う

長泉寺

〒700-0807  
岡山市北区南方3丁目10番40号  
TEL (086) 223-7450  
FAX (086) 221-0302  
振込 岡山 01250-6-6418  
ホームページ [www.chosenji.net](http://www.chosenji.net)

長泉寺だより 第356号

台湾有事をめぐる高市首相の国会答弁をきつかけに、日中関係が悪化している。首相は発言の撤回はしないとする一方で、反省の意を表した。

首相を庇うわけではないが、彼女だって中国と対立したいわけではないだろうし、ましてや軍事衝突するなんて事態を望んでいるはずはない。謂わば「うつかり」言ってしまったというもので、しかし米国との関係の手前それを撤回することもできず、「反省」という選択肢以外が無い、というのが実情であろう。

意図してないのについ「うつかり」やつてしまふ、ということは日常生活でもよくあるが、実はこの「うつかり」があること

とを示している。即ち、人間は意識ではなく無意識によつて行動を起こす、ということである。脳科学によると、意識という機能は何かに対しても、「止める」、「制御する」ということは出来ないのだそうだ。逆に、何かを始めるのは常に無意識であり、それを自制するものが意識という機能であるという。したがつて、本当は意識と共に無意識をもつて意識しないといけないわけだが、考えてみるとそれは仏教が古来よりずっと示し続けてきた態度である。

## 無意識を意識する

### ひともし

誰も望んでいない戦争がつい「うつかり」始まつてしまふ、なんてことが起きぬよう、切に願う年末である。(龍)

清々しい新年を迎えるとそれは仏教が古来よりずっと示し続けてきた態度である。

一年の安寧を祈る

## 初薬師 大般若法会

令和八年 正月八日(木) 9時より 於:長泉寺本堂

9時~写経書初め/ご挨拶/ご詠歌奉納

10時~奉修「大般若波羅蜜多經転読法会」

11時~奉納「箏曲」 出演:光原大樹さん、他

11時半~客殿修繕並に檀信徒文化会館新築奉讚会

詳しくは、別紙ご案内用紙をご覧いただき、どうぞお繰り合わせご参拝下さい。

各家、各人の一年をお守りする「祈願札」のお申込みは、法会前日(1/7)までにお願いします。

## 春秋祭・文化祭



楽陽廟「春秋祭」の様子

十一月一十一日、毎月恒例の「大師縁日法会」を奉修するとともに、永代供養「樂陽廟」の合同慰靈供「春秋祭」を開催しました。

同祭では、樂陽廟にご縁のある皆様ご参列の下、併に光明真言を唱えながら廟内を練供養し、同廟で祀られる各家精霊に向かうを捧げました。併せて、戦没者精霊供養「安らぎの塔」平和祈願法会」、さらには本堂において当山「書の会」と「御室

また、お昼には接待講の皆様による手作りのおうどんが振る舞われ、参拝者皆様に喜んでいたときました。

お手伝い賜りました皆様、参拝者皆様には、厚く御礼を申し上げます。



戦没者精霊供養「安らぎの塔」前での平和祈願法会の様子

## ご詠歌巡礼

長泉寺御詠歌会は十一月十一日、兵庫県揖保郡太子町にある天台宗斑鳩寺様を参拝し、本堂にてご詠歌を奉納させていただききました。また、同町の宮本武蔵生誕地（石海神社）や龍野城下町を観光するほか、たつの市御津町室戸を訪れ新鮮な海の幸をいただきましたなど、楽しい一日を過ごしました。

同会は、週一回のお稽古をしながら定期的に日帰り巡礼に出かけています。ご詠歌をお唱えし神仏を巡拝することで、たくさんの喜び、学び、功德をいただいております。ご興味のある方はお寺までご一報下さい。



## 長泉寺で研修会

総本山仁和寺本山布教師会  
長泉寺で研修会

総本山仁和寺における門跡猊  
山布教師の皆様（十九名）  
が十月二十九日、全国各地より  
下の代役として説法を行う「本

同会々長の荒城賢眞僧正（岡山市南区宮浦・松林寺名誉住職）よりお声掛けをいただき講師を勤めた龍門住職は、「布教とは、言葉で説く前に教師自らの在り方が肝。その意味では、真言宗の寺院住職として、お大師さまの教えに基づいた寺院経営が出来ているかどうか。寺院における経営とは、仏さまの教え（經）を営むことに他なりません。」と話しました。

当山へお集まりになり、研修会を催されました。

# 奉納施主ご芳名

## 奉納 大のぼり幡

多田 章利 様 津島新野

原田 清子 様 さい東町

人見 和幸 様 上中野

福原 貞子 様 南方

富田 英行 様 吉備津

長泉寺ご詠歌会 様

## 奉納 鐘樓門 門帳

二宗輝明 様 南方

心より感謝を申し上げます



## 訃報

檀信徒を代表して、当山世話

人をお勤め下さった左記の御方が本年、ご逝去なされました。

ここに、ご生前にいただいたご奉仕とご厚情に深く感謝を申し上げるとともに、哀悼の実を捧げ、ご冥福を至心にお祈り申し上げます。

合掌

元世話人 東森正樹 様

四月九日寂 算八十六才

元世話人 小津野ミチエ 様  
五 修影華性大姉 位

十月二十一日寂 算九十九才

出雲大社神在祭参拝  
長泉寺杖心会

杖心会は十二月六日、「第一

回 檜信徒日帰り巡礼」を開催し、全国八百万の神様が出雲大

社（島根県出雲市）にお集まりになると言われる「神在祭」に

名）。

参拝いたしました（参加三十四

当日は神在祭の最終日ということで、出雲大社はたくさんの方で賑わっておりました。

同社への参拝は過去にしたことがあつても、神在祭への参拝は初めてという方ばかりでしたので、ご参加いただいた皆様には貴重な経験をしていただけたのではないかと存じます。



神在祭参拝の後、一行は昼食を取り、松江城や小泉八雲記念館等がある「塩見縄手」を自由散策。当地が現在放映中のNHK朝ドラ連続テレビ小説「ばけばけば」の舞台ともなっていることもあって、皆様には楽しんでもらいただけたかと存じます。

長泉寺杖心会は、今後も様々に巡礼旅を企画してまいります。



出雲大社 全国八百万の神様を祀る「十九社」での神在祭の様子

# 日本佛教文化交流訪問

## 長泉寺杖心会

杖心会は十月十六日から六日間、「日本佛教文化交流訪問」を奉修しました。

岡山市の友好都市である洛陽市には、「白馬寺」という中国最古のお寺があります。

岡山、洛陽両市の民間文化交流事業の中で、当山は四十年以上にわたって同寺と佛教文化交流を重ねてきており、当山鐘樓門の梵鐘や玉佛堂に祀られる釈迦牟尼佛像はこれまでの交流事業の中で白馬寺様より請来されたものです。

また、同寺現住職である印樂

（いんらく）丈様には平成三十一年に奉修した「本堂修繕落慶法会」にご参列を賜り、さらには令和四年の玉佛堂落慶法会に対してもビデオレターを頂戴しました（コロナ禍のため）。当山からも先代の光研（こうけん）名誉住職が毎年のよう

に訪中し、白馬寺先代の海（かい）法方丈様の代より佛教を通じた文化交流を深めてまいりました。

今般、岡山より同寺を参拝し

た我々一行は、弘法大師の著書をまとめた『十巻章』と、毛筆では日本最高級と呼ばれる

「熊野筆」をお土産として奉納

し、白馬寺様からは陶器の白馬

像と、同寺に伝わる『仏説四十

二章經』の拓本を頂戴しました。

歓迎レセプションの後は、同寺

本堂をはじめ大変広い境内を

案内いただき、さらには精進料理のおもてなしをいたなど、

素晴らしい交流の時間を過ごさせていただきました。



白馬寺山門



白馬寺での歓迎レセプションの様子



洛陽博物館にて 王绣先生と

た、同館で開催中であった先生の牡丹画展や隋唐代の歴史遺産を展示する常設展をご案内いたしました。中国の伝統文化や悠久の歴史に触れることができました。

洛陽ではさらに、龍門石窟への参拝や応天門の観光、また、真言密教における根本經典の一つ『大日經』の翻訳者で、伝持八祖の一人である善無畏（ぜんむい）三藏（さんぞう）を

友好交流ができるとともに、真言密教のルーツに触れることができました。

ご参加いただいた皆様をはじめ、諸々のお世話をいただいた㈱アジアコミュニケーションズ様、ご協力いただいた岡山市日中友好協会様、洛陽市人民对外友好協会様、洛陽市宗教局様には、心より御礼を申し上げます。

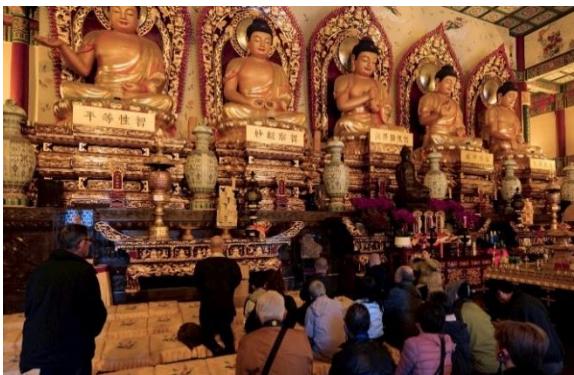


洛陽 龍門石窟

祀る「広化寺」様や、同じく真言密教根本經典である『金剛頂經』を伝え、伝持・付法両八祖の一人である金剛智三藏の墓所などを巡拝し、実際に感動的な時間をお過ごすことができました。

西安市では、弘法大師が惠果和尚より密教両部の大法を授かった「青龍寺」様、伝持・付法両八祖の一人である不空三藏の遺蹟、「大興善寺」様、玄奘三藏の遺蹟で大雁塔のある「大慈恩寺」様を巡礼したほか、兵馬俑や華清池などの史跡を観光しました。

五泊六日という短い旅でしたがが、仏教を通じた心豊かな日中



西安 大興善寺 本尊五智如来像の前での誦経

檀信徒総代会はこの度、当山境内の一部を整備しました。



垣は、車が境内に入りする際の障壁にもなっていましたので、この工事によって境内が少し広くなつたように感じていただけますかと思います。福原氏の顕彰碑は、同氏が昭和三十五年の本堂建設事業においてその委員長を務められた功績を称えて建立されたものですが、ご当家とも相談の上、すでに半世紀以上が経過していることから、同碑の位置を変更することにしました。なお同工事は、当山檀徒でもある西尾建設株式会社様に手掛けさせていただいております。



また、大銀杏の下にあつた故福原長蔵氏の顕彰碑を移動するとともに、その周辺を囲んでいた石垣を無くしました。同石

## 境内整備

長泉寺 客殿修繕 並に 檀信徒文化会館「菜園山荘」新築 奉讚会の発足

令和十一年中興七十周年記念事業

し、表題の奉讚会を来る令和元年正月八日に発足することにいたしました。

檀信徒皆様よりご理解とご協力をいただきながら当事業を進めて参りたいと考えて次第でございます。



長泉寺客殿 昭和 36 年造

殿には十分な収容能力が無く、檀信徒をはじめとする参拝者皆様に快適に過ぎないでいたるところが出来かねてゐる状況です。就いては、来る令和十一年の「長泉寺中興七十周年」に当事業が成就するよう、そして、当山がかかえる右記の問題を解決し、後世の檀信徒に安心安全なる寺院伽藍が継承されるよう、

れており、老朽化に加えて耐震性能に問題をかかえ、また複数個所に腐食や破損があり、雨漏りや隙間風にも悩まされているのが現状です。さらには今日の当山が行う様々な法会、祭事、

ありがとうございます。



第3回事前檢討委員會 12月2日

現在、当事業の事前検討委員会を開催し、工事内容や費用面について精査を進めております。同会には、総代に加えて設計や建設業務を専門とされる左記の檀信徒皆様をお迎えし、専門的見地を基にその検討を深めているところでございます。

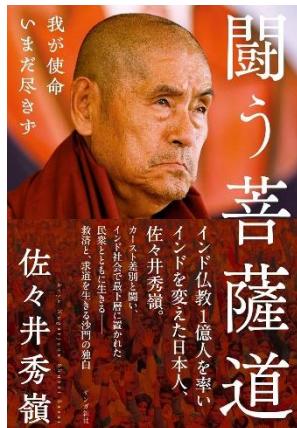
- ・五洋工業株式会社 様
- ・カジノン株式会社 様
- ・サンエスみどりや 様

なお、当事業の詳細は、同奉  
讃会を発足した後、檀信徒皆様  
にご説明、並びにご協力のお願  
いをさせていただく所存です。  
どうぞその折には、可能な範囲  
でお心を寄せていただければ幸  
いに存じます。

## インド国ブッダガヤ

### 大菩提寺返還運動

仏教誕生の国インドに於いて、半世紀にわたつてカースト差別からの解放、並びにインド仏教の再興に取り組まれる佐々井秀嶺師（岡山県出身・九十歳）は、釈尊成道の聖地「ブッダガヤ大菩提寺」を仏教徒の手に返還するよう求める活動（啓発アピールやデモ行進など）を一九九二年より行い、二〇一二年からはインド最高裁に訴えて裁判を開始。それから十三年間、ヒンドゥーとイスラムの宗教対立や新型コロナの影響でなかなか結論が出ませんでしたが、この度インド最高裁が結審することを明言し、ついに判決が言い渡されるかも知れないという状況を迎えていました。



また、当山も長年にわたつて支援を続けている佐々井秀嶺師の新刊が出ましたので、ご興味のある御方にはぜひ一度手に取ってみて下さい。

#### 『闘う菩薩道』

我が使命いまだ尽きず  
（株サンガ新社）二、七五〇円（税込）

返されるかもしれないということで、岡山市佛教会も声明を發表しました。詳しくは龍門住職のブログをご一読下さい。



龍門住職のブログ

くヒンドゥー教徒による管理が続いてきました。

この度、ついに仏教徒の手に返されるかもしれないということで、岡山市佛教会も声明を發表しました。詳しくは龍門住職のブログをご一読下さい。

## ボランティア基金使用

令和七年三月十五日～十一月末

いつもお心を寄せていただきありがとうございます。いただいた淨財は、RNN人道援助宗教NGOネットワークを通じて、特別非営利活動法人AMDAの活動へ寄託させていただきます。

※芳名 順不同・敬称略

#### ◆ボランティア基金 ※常設募金

三四、六六三円

中村久美子 佐藤恭子 光岡香里

山田紀香 濱名純子 白神美保

高月真喜子 原田清子 富田英行

片岡陽平 難波健治 稲田静江

新純子 三浦由紀子 岡本一史

一一〇、七〇八円

伊藤圭子 佐藤恭子 山田紀香

濱名純子 池田由紀 原田清子

白神美保 小林虎男 岡本一史

難波健治

◆能登地震救援基金  
伊藤圭子 佐藤恭子 山田紀香  
濱名純子 池田由紀 原田清子  
白神美保 小林虎男 岡本一史  
難波健治

一一、九九六円  
富田英行 佐藤恭子 山田紀香  
濱名純子 石原敏江 白神美保  
原田清子 中川美代子 光岡香里  
櫻井玲子 井本美保子 岡本一史

## お賽銭の電子対応

檀信徒総代会はこの度、キャ

ッシュレス化が進む時代への対応、並びに各金融機関における硬貨預け入れの有料化を鑑み、当山の本堂・観音堂・弁天堂でのお賽銭を電子決済で奉納することができるよう整備いたしました。

お賽銭箱に掲示しておりますPayPay（ペイペイ）株式会社様のQRコードを専用のアプリで読み取つていただくことで、簡単にお賽銭を奉納することができます。もちろんこれまで通り、現金での奉納も可能です。



每月21日奉修

# 大師塔婆供養

## 毎月二十一日の「大師縁日法会」にて

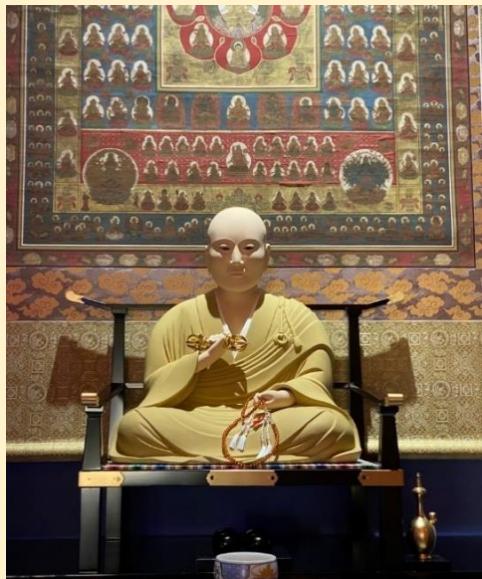
檀信徒各家精靈に回向を捧げるため  
塔婆供養を一年にわたって奉修しています

ご供養を希望される御方は

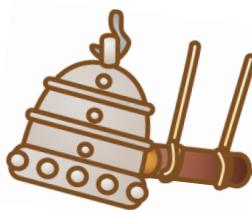
必要事項をお書きの上お申し込みください

◆經木塔婆一基二〇〇円

※一年間二、四〇〇円



あたたかいお接待を  
用意しております  
どうぞお参り下さい



# 除夜の鐘

## 除夜の鐘

A black and white icon of a traditional Japanese building, likely a shrine or temple, featuring a dark, multi-tiered roof and a visible internal structure with columns and beams.

長泉寺子屋  
文化講座

Vol. 55

**1月23日(金)19時~20時半** 於 長泉寺本堂

参加無料・要事前予約 TEL:086-223-7450

参加ご希望のお方は、事前にお電話でお申込み下さい。

## 「木喰仏について(仮称)」

講師：田中愛弓先生 赤磐市山陽郷土資料館



長泉寺の公式ホームページをぜひご活用下さい

長泉寺 南方

檢索



住職のブログ、月行事日程、文化教室のご案内など長泉寺の様々な情報がご覧になれます